

# 学 校 の 概 要

## 1 学校沿革

昭和7.	4.	1	郷分尋常小学校と出面尋常小学校を統合、葛巻尋常小学校設立
7.	11.	18	新校舎を設立
8.	7.	23	校旗樹立
9.	3.	18	校歌制定
16.	4.	1	葛巻村立葛巻国民学校と改称
22.	4.	1	葛巻村立葛巻小学校と改称
29.	3.	31	見附市に合併、見附市立葛巻小学校と改称
36.	4.	1	漆山小学校統合
43.	7.	24	グラウンド拡張、プール竣工
55.	5.	2	グラウンド暗渠排水工事完成
57.	11.	14	創立50周年記念式典挙行
53.	3.	31	校旗新装
平成元	10.	1	県花いっぱいコンクール最優秀賞受賞
4.	11.	21	創立60周年記念式典挙行
5.	3.	30	全日本リコーダーコンテスト大会（東京）に出場
7.	10.	25	県学校保健会表彰（努力校）
8.	3.	31	子供貯金優良団体表彰
11.	8.	24	新校舎（教室棟）完成
12.	10.	7	県環境賞を受賞
12.	11.	22	三市南蒲学校視聴覚教育研究発表会
13.	3.	31	新体育館、グラウンド、プール完成
13.	5.	26	緑百年物語地区民植樹・くずまきの森づくり開始
13.	6.	2	新校舎竣工・創立70周年記念式典挙行
13.	7.	14	くずまきの森を育てる会発足
14.	7.	9	（財）省エネルギーセンター「省エネルギー教育推進モデル校」指定開始
14.	11.	22	平成14年度優良PTA文部科学大臣表彰受賞
15.	5.	24	くずまきの森植樹祭（県知事来校、植樹完了）
16.	10.	24	第1回ごみゼロ推進北越地区大会最優秀賞受賞
17.	7.	19	校区防犯パトロール隊発足
19.	2.	25	新潟県書き初め大会優秀団体賞受賞
20.	4.	18	児童対応防犯訓練会場校（見附市、見附警察署、見附市教育委員会）
22.	9.	16	太陽光発電設備全学校通電式会場
22.	11.	14	くずまきの森を育てる会 見附教育サックス賞受賞
23.	5.	7	ランチホール・職員室外のゴーヤのグリーンカーテン
23.	6.	18	グラウンドの芝生化
23.	11.	18	研小教研指定「図画工作科」2年次研究発表会
24.	6.	11	ユネスコスクール加盟
24.	6.	12	福島県伊達市立大田小移動教室で来校（～15日）
24.	7.	4	葛巻地区ふるさとセンター竣工式
24.	11.	22	新潟県「環境省」受賞
24.	11.	23	県小教研指定研究補助事業図画工作科研究大会（3年次最終）
24.	12.	1	創立80周年記念式典挙行（体育館）・創立80周年記念祝賀会
25.	4.		学校運営協議会設置（コミュニティ・スクール開始）
25.	5.	26	環境省「学校関係緑化コンクール：準特選」受賞
25.	6.	18	福島県伊達市立掛田小移動教室で来校（～21日）
26.	6.	2	天皇・皇后両陛下お出迎えとお見送り（見附市への行幸啓）
26.	10.	29	新潟県よい歯の学校・園努力賞受賞
27.	12.	2	環境省「地球温暖化防止活動環境教育部門」環境大臣賞受賞
28.	1.	25	大雪のために臨時休校
28.	2.	3	「みつけエコスクールチャレンジ2015」最優秀賞受賞
28.	4.	18	見附市防犯訓練（当校会場）
29.	2.	1	「みつけエコスクールチャレンジ2016」優秀賞受賞

## 2 地域の特性

- ・ 県のほぼ中央に位置し、静かな田園の農村部と新しく宅地造成された市街化の進んでいる町部、合わせて26町内から形成されている。
- ・ 平成8年度より始まった農地の圃場整備計画と県中部産業団地の事業が進行中であり、さらに校区内に大型ショッピングセンターが開店し、校区内の道路事情、交通事情等大きく様変わりしてきた。
- ・ 平成13年度6月に新校舎竣工式および70周年記念式典を挙行了。これを機に、地域の願いを結集した校地に「くずまきの森」をつくり、地域住民を中心にした「くずまきの森を育てる会」も発足して学社連携の活動を進めている。
- ・ 平成24年度7月に葛巻地区ふるさとセンターが完成し、校舎東側の2階廊下がつながり人の往来ができるようになった。また、創立80周年を記念し「くずまきの森の池」の改修工事を行った。
- ・ 平成27年度12月に学校・家庭・地域が協働で取り組んできたエコ活動、環境保全活動が認められて環境省「地球温暖化防止活動環境教育部門」環境大臣賞を受賞した。

## 3 児童の実態

明るく素直で言われたことはよくやる。また、清掃や奉仕活動に誠実に取り組む子が多い。今後、学習面では、基礎・基本の確実な定着を図ると共に、課題に対して主体的に取り組む構えや思考力・表現力を伸ばしていきたい。生活面では、節度ある生活態度や、自ら考え判断し進んで人のために働く姿勢を養いたい。また、体力の向上を図るとともに健康で安全な生活習慣を身に付けさせたい。